

JVA競技者拡大プログラム

2023年度幼稚園・保育園ソフトバレーボール実施支援事業開催要項

1. 目的
 - 幼児期からソフトバレーボールに親しむ機会をつくる。
 - 幼稚園・保育園での実践支援を行う。
 - 実施園から、感想・意見を聴取し、今後のソフトバレーボール発展の参考にする。
2. 主催
 - 公益財団法人日本バレーボール協会
 - 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管
 - 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会
 - 都道府県バレーボール協会 都道府県小学生バレーボール連盟
4. 開催期間 2023年4月～2024年2月末日
5. 開催地 全国9ブロックで1園実施
6. 実施方法
 - 小学生バレーボール連盟ブロック理事に依頼し、各ブロックで1つの園生活の中で、ソフトバレーボールを取り入れてもらう。
 - ブロック理事又は開催県小連理事長は機会を設け、様子を参観する。
 - 依頼した幼稚園・保育園には実施後、所定の用紙に感想や意見等を記入し提出してもらう。
 - 感想・意見集は、まとめて今後の参考資料とする。
7. 申込先 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会本事業担当者
[連絡先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 office@jeva-web.com
8. その他
 - ① 開催地は、事前(2か月前)に開催計画書を日小連事務局に提出し、実施要領に基づき運営を行うとともに、JVAからの支援(ソフトバレーボール)を受ける。また、終了後は実施報告書兼決算報告書(領収書添付)をすみやかに提出すること。日小連より決算報告後に最大5万円の補助金を振り込みます。
 - ② 1授業に対しボール最大30個(ミカサ、モルテン各15個、重さ30gと50g)と空気入れポンプを寄贈する。重さ、数等の要望があれば事前に受付けることとする。

※計画書等の様式は日本小学生バレーボール連盟ホームページに掲載予定